

創立記念日

平成29年6月1日は上牧町立上牧第二中学校の創立記念日です。今年で32回目となります。上牧中学校から離れ、本校が開校したのは、昭和61年の4月でした。4月6日に開校式が行われ、翌7日に始業式（2年生249名、3年生191名）、10日の入学式に226名の1年生を迎え、666名、19学級でスタートしました。現在の全校生徒数は209名、今年の新入生は61名ですから、学校創立当時、現在の3倍以上の規模の学校であったこととなります。

当時、このあたりは山でしたが、それを切り開いて整地し、この広い校地が確保されました。6月1日には、本校の校舎、プール等の諸設備が完成し、学校のすべての設備が整いました。その日を、生徒、保護者、地域の方々、職員共に喜び、祝福すべき記念の日として、創立記念日と定められました。

本校の校歌は、専門家に依頼して作っていたものではなく、開校当時の職員と生徒で作られました。そこには、上牧第二中学校の新しい歴史と伝統を自らの手で作っていくという意気込みが感じられます。

また、生徒会が中心となって、校則に代わる「生徒会申し合わせ事項」をつくりました。また、それとともに、二中三則が現在まで伝わっています。

創立記念日を迎えるに当たって、これまでの二中の先輩が築きあげてきたよき伝統を継承しつつ、新たな歴史を刻んでいきたいと思います。